

平成23年東北地方太平洋沖地震を踏まえた新耐震指針に照らした既設発電用原子炉施設等の耐震安全性の評価結果の報告に係る原子力安全・保安院における検討に際しての意見の追加への対応に基づく報告について

平成23年4月28日付け「平成23年東北地方太平洋沖地震を踏まえた新耐震指針に照らした既設発電用原子炉施設等の耐震安全性の評価結果の報告に係る原子力安全・保安院における検討に際しての意見の追加への対応について」（平成23・04・28 原院第4号）の指示に基づき、以下のとおり報告いたします。

東北地方太平洋沖地震に伴って、大きな地殻変動が観測されたことを踏まえ、原子力発電所の耐震設計上考慮する必要がある断層に該当する可能性の検討にあたって必要な情報として、美浜発電所、高浜発電所、大飯発電所周辺において、既往の調査に基づき、耐震設計上考慮していない断層、変位地形、リニアメント等に関する情報を整理した。

整理した結果について、美浜発電所について別添1に、高浜発電所及び大飯発電所について別添2に示す。

なお、東北地方太平洋沖地震による西日本の地殻変動の影響は小さく、また、本地震前後において西日本の地震活動状況に大きな変化は認められていないことから、これまでの美浜・高浜・大飯の各発電所周辺の活断層評価に問題はないと思われるが、今回の地震に関する情報収集に努め、新たな知見については今後の評価に適切に反映していく。

別添1 耐震設計上考慮していない断層等に対する評価  
地点名：関西電力株式会社 美浜発電所

別添2 耐震設計上考慮していない断層等に対する評価  
地点名：関西電力株式会社 高浜発電所及び大飯発電所

以上